

生活デザイン科の 授業・行事あれこれ

トピックス

令和7年度 NO.16
R8.2.13
江別高校生活デザイン科

令和7年度学習成果発表会開催！

1月28日（水）生活デザイン科3年生のこれまでの学習の成果を披露する学習成果発表会が開催されました。

第1部は染織インテリアコースによるプレゼンテーションと作品発表、第2部は服飾コースによるファッションショーの2部構成で行いました。今年度は11月に学科フェア、12月に高大連携ファッションショーと大きな行事が続き、それらを乗り越え着実に経験を重ねていった成果が現れたようで、どの発表も3年間の集大成にふさわしい堂々とした発表でした。これまでの3年間の学びは確実に成長に繋がっていると実感しました。下級生の皆さんは、今回発表を直に見ることができて、とてもよい刺激になったのではないのでしょうか。先輩たちに負けない発表ができるよう、これからも日々頑張っていきたいと思います。



第1部染織インテリアコース

<3年生の感想・後輩に向けて>

・今まで数々の発表を経験してきて、全部緊張していたし終わったあとは反省ばかりだったけど、自分の作った衣装を色んな人に見てもらえてうれしく思いました。3年生になる手前から、誰よりも早く目を引く衣装を完成させることを目標に制作を進めてきました。今回の卒業制作までの3作品全部誰よりも輝いた衣装にすることができたと感じて、目標に向かって進み続けられたと感じます。・後輩に直接見られるファッションショーだったこともあり、「かっこよく決めたい」という気持ちでステージに立つことができました。リハーサルではうまくいかず、焦ってしまう場面も多く、本番前はとても緊張していましたが、みんなとグータッチをしたことで気持ちに余裕を持つことができました。そのおかげで、本番では知っている子や北翔でモデルをしてくれた子にファンサービスができるほど、落ち着いてステージに立つことができましたと思います。保護者向けの発表では、母が来てくれて、感動したと涙を流してくれたことが印象に残っています。その姿を見て、これまで頑張ってきたよかったです。・やり切った点は、自分もファッションショーに出て発表できたことです。受験があり、作業をする時間が限られていましたが3人でドレスを製作しいい作品ができたと思います。印象に残っているのは発表の最後の挨拶で、今まで頑張ってきたかと思える瞬間でした。・思っている何倍も居残りとか朝早く来るのとかが、体調崩すくらい大変だけど全部自信と思い出になる。努力して作ったからこそファッションショーで堂々と歩けるし、あの瞬間は一生忘れない経験になると思う！！・課題研究の時間は多くあるように感じるけど、全然作業する時間がなかったから、春休みのうちに何を作りたいか候補を出して、染めや織りとかの作業をすぐ始められるようにしておくこと。時間を大切に、いっぱい理想を詰め込んでほしいです。

<見学した後輩の感想・3年生へのメッセージ>

・一人一人が本当に個性溢れる素敵な作品で、その作品に込められた想いを感じられました。細かいところまですごくこだわって作られていて頑張りが伝わりました。みんなが輝いていて3年間の頑張りが思いがこもっていたと思います。発表している3年生がすごく楽しそうで、見ているほうも、これからの自分の制作が楽しみになりました。・先輩たちの発表を見て3年生になることへの不安がやる気と楽しみに変わりました。来年の学習成果発表会に向けて私も頑張りたいと思います。3年間お疲れ様でした。・3年生が頑張っている姿や、後輩をリードしてくれる姿をたくさん見ました。先輩に助けてもらったことも多かったです。先輩たちのような後輩に優しく、みんなで協力して頑張れる3年生になれるように頑張っていこうと思います。3年間おつかれさまでした。そして、ありがとうございました！卒業してもがんばってください！

<見学した保護者の感想>

・集大成を感じました。仕上げるまでの取り組み、道のりはきつく大変なことが多かったと思います。日々の努力、成長をととも感じました。子どもたちの堂々としたステージやコメントに感動がとまらなかったです。近くでみることができて幸せでした。ありがとうございました。・JRの遅延がありTAXIで行きましたが、高いTAXI代を払っても観る価値がある発表だと思いました！行ってよかった！皆さん素晴らしかったです！これまでの頑張りを思うと泣きました(;ω;)先生方もありがとうございました...娘は服飾コースだったので、沢山の華やかな発表を見せていただき親も充実の3年間でした。最後の言葉に、『楽』ではなく、一から作り上げる苦勞を学んだということ、胸が熱くなりました。ムリ〜と、なってしまう娘も大事なことを学び体験させていただきました。高校生が先生方の本気のご指導のもと存分に限界に挑戦させていただけることは本当に幸せだとも思います。一般的に妥協してラクやムリナクを選んだり、なんでも用意してもらったり、自分の責任？主体？ももや〜と過ごしがちでしたが、この本腰入れての3年間はこれからも活き活き輝き続け自信と力になるとおもいます。ありがとうございました。



第2部服飾コース